

菊陽人りさーち



もとむら まなみ
元村 真名美さん
(8歳・杉並台)

- 特技 詩吟・背泳ぎ
- 得意科目 図工
- 将来の夢 パティシエ
- 今一番行きたいところ USJ
- 両親に伝えたいこと
いつも家のことをいろいろやってくれてありがとう

【菊陽のおすすめスポット】
ゆめタウン光の森の洋服屋さん

あげもと たいよう
畦元 太陽さん
(11歳・上津久礼)

- 趣味 ゲーム
- 特技 水泳
- 得意科目 社会
- 将来の夢 警察官
- 友達に伝えたいこと
これからもよろしくお願いします

【菊陽のおすすめスポット】
緑ヶ丘の公園



ゆたかな心をはぐくむ 人権のひろば 93

人権教育・啓発課 ☎(232)2113

「さるとかにをべんきょうして」

菊陽中部小学校 1年 清原 心優(現在2年生)



わたしのなかま

わたしは、さるとかにをべんきょうして、さるきちくんは、かににたちけがをさせるなんてひどいとおもいました。わたしがかにのなかまだったら、さるきちくんにやりかえしをすとおもいます。わけは、とてもいやがってやめてといっているともだちにまだ石をなげているからです。

でも、先生の話をして、やりかえしではかいけつしないことがわかりました。

わたしは、ともだちにけつたりたいたりしちやだめだなどおもいました。けんかがあつたりしたときに、一人でやめていってきいてくれないときは、みんなやめていけばいいんだということがわかりました。

(先生から)「友達を助けたい」という気持ちに、友達思いだなどおもいました。かににたちのように、嫌なことをされたときは、みんなで勇気をもってやめてと言えるようになってほしいです。

さるとかに

もりのたにまに、さるのさるきちがあそびにきました。

木のぼりをしていましたが、たいくつになりました。

こんどはいしなげをしました。「一、二、三」たにまをめぐらしてなげました。さあ、たいへん。たにまでは、かにたちが、あそんでいました。「おさるさん、いしをなげないでください。」かにたちはたのみました。「なんだ。こんなことぐらいしてもいいじゃないか。」さるきちは、おもしろがってやめようとしません。一ぴきのかにが、大きなこえでいきました。

「おさるさんは、おもしろいでしょう。でも、わたしたちはしんでしまいます。」それでも、さるきちはやめようとしません。

「やめてくれ。」

かにたちは、とうとうはさみをふりあげておこりました。

子どもたちが学んでいる学習資料
奈良県人権教育研究会編「なかま」より



菊陽句会報

きくよう文芸

短歌会

文化祭曾孫成長舞台踏む	宮川ユキエ	みの虫よ城の中にて風の音	緒方チヨ子
登校の自転車濃霧の中に消ゆ	井上久美子	艶と香も一緒に握り今年米	財津 早雪
復興の槌音高し天高し	紫藤 祥子	小春日や母との時をおしみつ	原野レイ子
愛犬の先ゆく散歩草紅葉	曾我 育代	それぞれの音持て落つる木の実かな	力 幸子
手を引いて小さき母を紅葉の湯	曾我トモ子	罪だとも思ふ日記や鬼あざみ	寺尾千代子
さずかりし天寿は宝返り花	村上 朋子	穠田や名残りの色を一斉に	高橋 孝子
大掃除ならむ小掃除秋深む	木村 信子	小豆千す庭に二枚のごぎ広げ	堀川 妙子
阿蘇噴火閃光秋の闇走る	吉田 幸子	手をあげてグーパーグーパー阿波踊	福田 貴子
たかな蒔き芽立ち確かむメールにて	米山るみ子	新米を積みし轍の光りけり	佐藤 澄世
包丁でレタスを切ればすぐに出る乳白色の液は溢れて			
しのびよる老のきざしの一歩二歩痛みに耐えて生きつぐ今日を			
石路の花の回りを舞いし蝶真夏の光に翻りゆく			
朝冷えに高鳴く百舌の舌の響く空は一面澄みわたりたり			
庭先につばぶきの花小さく黄色き色は心なごます			
真夜中に母の寝言で目がさめる見ている夢をのぞいてみたり			
大空を静かに雲は流れゆきひとひらの影庭を過りぬ			
右に左に獅子の頭は玉を追ふ高鳴る笛の楽に合はせて			
	梅田 國雄		
	河北 幸一		
	佐藤せい子		
	中村トシエ		
	古荘喜佐子		
	山口 静子		
	山川 カヅ		
	松本 東亜		

子どもたちの生活実態 ～意識調査の結果より～

小学校5年生～中学3年生の全児童・生徒2254人を対象に平成28年7月に「生活実態に対する意識調査」を行いました。この調査は学力の土台となる実態①学校生活に対する意識②自分をどうとらえているか③学級集団をどう意識しているか④家庭生活の状況がどうなっているのかを把握し、子どもたちの進路を保障していく取り組みにつなげることを目的としています。一部になりますが、実態を報告します。右のグラフ「学校生活は楽しい」には90%が楽しいと答えています。左のグラフ「今のクラスは失敗しても笑われない

雰囲気がある」には、そう思う子は57%でした。学級集団づくりの課題や、他の質問項目からは自尊感情の育ちを図る上での課題も浮かびます。

